

内閣総理大臣

安倍 晋三 様

「第7回太平洋・島サミット」の
福島県開催に向けた要望



ふくしまから
はじめよう。

Future From Fukushima.

福島県

東北地方太平洋沖地震及びこれに伴う東京電力福島第一原子力発電所事故の発生から2年と7か月が経過しましたが、原子力発電所事故の影響を始めとする国内外での風評はいまだ根強く、当県の復興を目指すうえにおいて大きな障害となっています。

こうした風評を払拭していくためには、広く全世界に対して、不断に福島県の安全性や魅力の発信を行っていくことが必要不可欠です。特に国際会議の開催は、当県の正確な情報を発信する貴重な機会であり、交流人口の回復等による地域経済・地域社会の活性化、ひいては一日も早い復興のためにきわめて有効であります。

このような状況を踏まえ、9月に要望いたしました以下について、重ねて強く要望いたします。

1. 平成27年度に予定されている「第7回太平洋・島サミット」を福島県いわき市で開催すること。

平成25年10月25日

福島県知事 佐藤 雄平